



▲ウェルストーク豊岡内に診療所を開設



▲ラムサール条約湿地登録に向け各種施策を実施

平成23年度の 主な事業

総合計画に定める多くの施策の実現のために、行政改革などによって生み出した限りある貴重な財源を防災・福祉・環境・商工・観光・教育など各分野にわたり、有効に活用します。

なお、23年度に計画している事業・施策のうち、新規事業を中心に紹介します。

※(年度)…完成(完了)予定年度

安全に安心して暮らせるまち

□災害対策の充実

1 255万円
N.T.Tドコモの「エリアメール」により、市内居住・滞在者に緊急情報を発信し、円滑な避難支援を行います。また、県と但馬地域各市町が共同実施する合同防災訓練に参加します。

□防災公園の整備

3 億4 000 万円
市役所本庁舎に近接する宗教法人所有地および日高地域の市街地にある県有地を取得し、災害対策拠点となる防災公園を整備します。(平成25年度)

□総合健康ゾーン診療所の開設

5 03 万円
生活習慣病などの改善・予防のため、「ウェルストーク豊岡」内に運動療法に特化した診療所を開設します。

□スマートウェルネス豊岡構想の推進

2 15 万円
ウェルネス(健康、安心)をまちづくり政策の中心に置く都市モデル構想を推進し、その象徴となる「(仮称)歩いて暮らすまちづくり条例」を制定します。

□緊急医師確保対策就業支度金貸与事業の創設

1 000 万円
市内の公立病院で、医療提供体制に支障が生じる恐れのある診療科の医師を確保するため、就業支度金を無利息で貸与します。

□東霊苑の整備

2 億2 569 万円
墓地を必要とする市民の需要に因應するため、東霊苑の整備を行います。

人と自然が共生するまち

□北但ごみ処理施設の整備

1 億7 343 万円
北但行政事務組合が実施する北但ごみ処理施設整備事業に対する豊岡市分の負担と、関係区の地域振興関連事業を実施します。

□但馬空港周辺用地の利活用の検討

40 万円
長期保有となっている空港周辺用地の早期の買い戻しに向け、極力投資額を抑えつつ森林の持つ特性

を生かした利活用を検討します。

□ラムサール条約関連事業

1 17 万円
ラムサール条約湿地登録に向け、講座やシンポジウムの開催、ラムサールMapなどを作成します。

□農業振興戦略プロジェクトの策定

1 11 万円
コウノトリ育むお米をはじめとするコウノトリの舞農産物の販売促進、環境直接支払制度の実施などを柱に戦略プロジェクトを策定します。

□生物多様性地域戦略の策定

6 98 万円
コウノトリ野生復帰を核に、コウノトリの定着に向けた戦略を策定します。(平成24年度)

持続可能な「力」を高めるまち

□山陰海岸ジオパークの推進

3 280 万円
世界ジオパークの認定を契機に、ジオパークへの関心を高めるため、ジオツアーの開催やジオツアーバスへの補助を実施します。また、ジオガイドを増員し、県、山陰海岸ジオパーク推進協議会と共同で国際会議を開催します。

□情報戦略の推進

2 869 万円
豊岡の情報を国内外、特に首都圏に戦略的に発信します。6月には、アンテナショップを東京に開設し、豊岡の知名度、イメージを向上させ、地域経済の活性化を図ります。

□環境保全型農業直接支払制度等の創設

1 968 万円
国が新設する環境保全型農業直接支払制度に加え、コウノトリ育む農法を対象とした市単独の環境直接支払制度を創設し、環境に負荷の少ない農業の拡大に取り組みます。

□津居山かにタグの購入

94 万円
「津居山かに」のさらなる高級ブランド化および販売促進を目指し、現在の青色のタグに加え、特に高級な「かに」に新たなタグを付ける取組みを支援します。

□コウノトリ知の集積・交流事業

2 16 万円



▲認定こども園の導入に向け施設を整備〔(仮称)竹野認定こども園〕



▲公共交通の利用促進、200円バスの試験運行実施



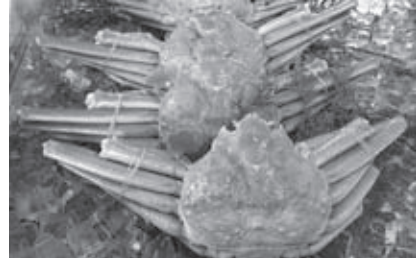
▲山陰海岸ジオパークへの関心を高める各種施策を展開



▲新庁舎の建設工事・電気設備工事などを実施(新庁舎イメージ図)



▲校園庭などの芝生化を実施(中筋小学校園庭)



▲津居山かのに高級ブランド化・販売促進のため新しいタグの取り付け

- 小学校・幼稚園・保育園の校園庭および子育てセンターの芝生化 2132万円
- 7小学校・2幼稚園・1保育園および3カ所の子育てセンターで芝生化を実施します。
- 認定こども園の整備 9億2600万円

未来を拓く人を育むまち

- 過疎地域戦略プロジェクト 9859万円
- 地域住民の提案による地域の特長を生かした事業推進により、過疎地域の振興を図ります。(平成27年度)

- ふるさと雇用再生基金および緊急雇用就業機会創出基金を活用した雇用対策 1億2451万円
- 離職を余儀なくされた失業者に一時的な就業機会を提供するとともに、地域の実情に応じた継続的な雇用機会の創出を図ります。

- 公共交通対策 1億9441万円
- 地域主体の公共交通への支援や、「イナカー」「コバスの運行、路線バスへの助成のほか、ハイブリッドバスの購入費用を補助します。
- 特急「ひょうと」誕生記念事業 676万円
- 豊岡へのJRを利用した誘客を促進するため、ポスターの掲示や周遊観光バスの運行、記念商品の作成などに取り組みます。

- 公共交通の利用促進 1060万円
- e通勤プロジェクトを推進し、e通勤バスの運行補助、上限200円バスの試験運行、総合的交通情報冊子の作成を行います。

- 景観計画および景観条例の制定に向けた取り組み 605万円
- 豊岡市固有の景観を将来にわたって保全・創造されるように、景観計画の策定や景観条例の制定に取り組みます。

学術研究奨励補助を継続するとともに、大学の単位取得講座を誘致するため、豊岡での講座開設に向けた助成制度を新設します。

- 総合計画後期基本計画の策定 339万円
- 前期基本計画が平成23年度に終了することから、見直しを行い、平成24年度から5年間に実施すべき施策を盛り込んだ後期基本計画を策定します。

- 新庁舎の建設 12億5936万円
- 平成25年度の新庁舎のオープンに向け、建築工事、電気設備工事、および機械設備工事を実施します。
- 職員研修 53万円
- 南極地域観測隊へ職員を派遣し、環境都市実現に向けて職員の資質向上や市民の意識啓発を図ります。また、職員のコミュニケーション能力の向上を図り、複雑多様化した市民ニーズに対応します。

- スポーツ振興計画の策定 221万円
- 市民がスポーツを通じ日々楽しく暮らせるために、「スポーツ振興計画」を策定します。

- 高校生通学バス定期補助制度の創設 1300万円
- 高校生の通学にかかるバス定期代の一部を補助し、若者の定住促進と公共交通利用促進を図ります。

- 豊岡給食センター炊飯施設の整備 5163万円
- 豊岡市学校給食施設のあり方計画に基づき、豊岡給食センターに炊飯施設を整備します。(平成25年度)
- 幼稚園給食センター炊飯施設の整備 5163万円
- 豊岡市学校給食施設のあり方計画に基づき、豊岡給食センターに炊飯施設を整備します。(平成25年度)

- 小学校プールの改築 1億452万円
- 老朽化した五荘小学校のプールを改築します。
- 幼稚園施設の整備等 6350万円
- 幼稚園の2年保育導入に向け、日高幼稚園の施設整備を行います。

認定こども園の導入に向け、(仮称)竹野認定こども園と(仮称)西気・清滝認定こども園の施設整備を行います。また、城崎こども園、(仮称)こくふ認定こども園、および(仮称)三方認定こども園の施設整備に対し補助を行います。

基本計画の実現に向けて

人生を楽しみお互いを支え合うまち